

全身麻酔に関する患者さんの情報の研究利用についてのお知らせ

この度国立病院機構東京医療センター麻酔科では、「術前呼吸機能検査実施の有無と術後呼吸器合併症の関連についての研究」の調査・検討を行うことになりました。

この研究の目的は、呼吸機能検査の実施の有無が術後呼吸器合併症の内容や頻度に影響を及ぼしているかを明らかにすることです。

この研究のため、2018年10月1日より2021年9月30日までに全身麻酔下で手術を施行された患者さんの診療録の調査を行います。調査項目は個人情報を含まない医学的な情報（呼吸機能検査の実施の有無とその結果、術後呼吸器合併症など）のみです。患者さんのお名前、住所などのプライバシーに関する情報が外部に漏れることは一切ありませんのでご安心下さい。

調査したデータは、本研究の責任者のもとで厳重に管理されます。今回の研究で得られた結果に関しては、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告されることがあります。

ご自身のデータを研究に利用することを承諾されない方は下記にご連絡下さい。その場合も、診療上何ら不利な扱いを受けることはありません。

この件に関しましてご質問等がございましたらご遠慮なくお尋ね下さい。

2021年11月

研究責任者 大代洋輔
東京医療センター 麻酔科
連絡先 03-3411-0111(代表)